

2021年3月期 第3四半期 決算概要

2021年2月10日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

2021年3月期 第3四半期 決算ハイライト

コロナ禍での大幅減収を固定費削減等でリカバリー、最終黒字化まであと一歩

売上	連結	連結売上高は、前年同期比88.6%、30億円減の236億円。
	日本	前年同期比81.5%の89億円。 電子部品・半導体関連がやや復調したが、自動車関連の低迷が影響大。
	中国	前年同期比96.9%の123億円。但し2Qと3Q会計期間では前年実績超え。 電子部品・半導体関連は好調だが、自動車関連の低迷が継続。
	東南アジア	前年同期比87.3%の9億円。 ロックダウンによる稼働日減少等の影響もあり、全エリアが低調。
	欧米他	前年同期比73.0%の13億円。 欧米ともに低調。特に欧州向け輸出が振るわず。
利益	<p>営業利益は、前年同期比386.0%の932百万円</p> <p>経常利益は、前年同期比543.5%の1,005百万円</p> <p>四半期純損失は80百万円（前年同期は四半期純損失2,713百万円）</p>	
ネット資金	設備投資の抑制や運転資金削減等により、期首から912百万円増加。	



損益計算書サマリー(3Q累計比較)

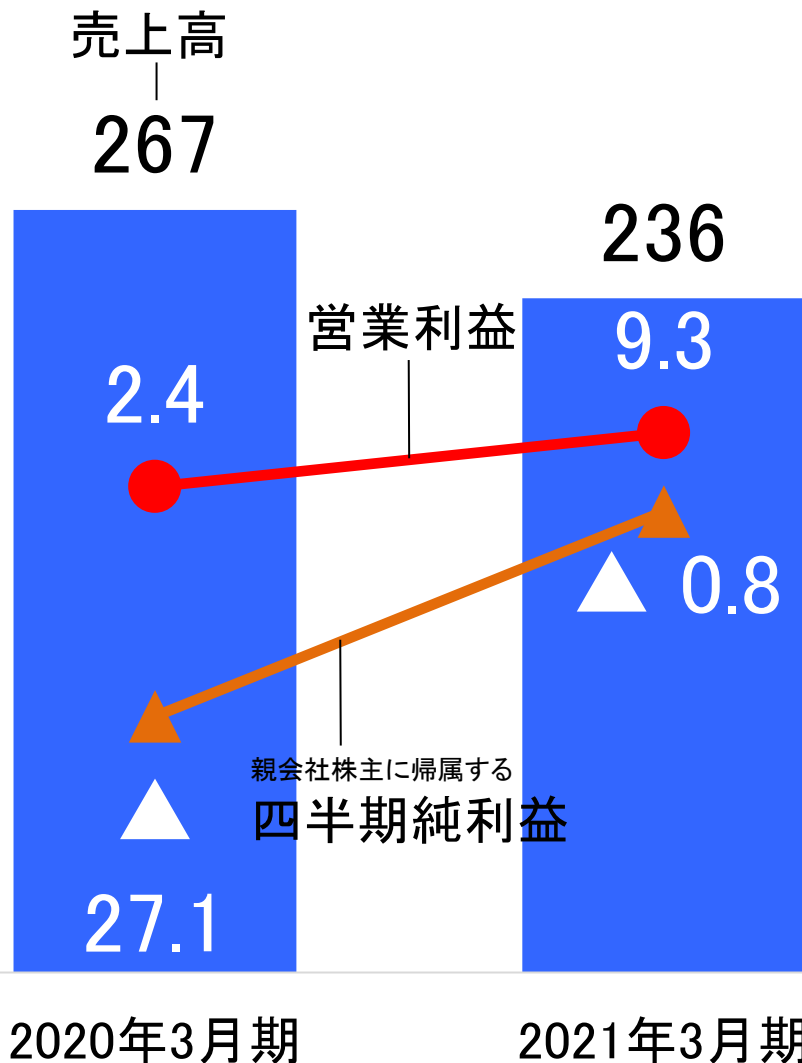
(単位:百万円)

3Q比較	2020年3月期		2021年3月期		前年同期差	前年同期比
売上高	26,711		23,658		▲ 3,053	88.6%
営業利益	0.9%	241	3.9%	932	691	386.0%
経常利益	0.7%	184	4.2%	1,005	820	543.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-	▲ 2,713	-	▲ 80	2,633	-



売上高と利益(3Q累計比較)

(単位: 億円)



【前年同期比較】

売上高	30 億	53 百万円	減収
営業利益	6 億	91 百万円	増益
純利益	26 億	33 百万円	増益

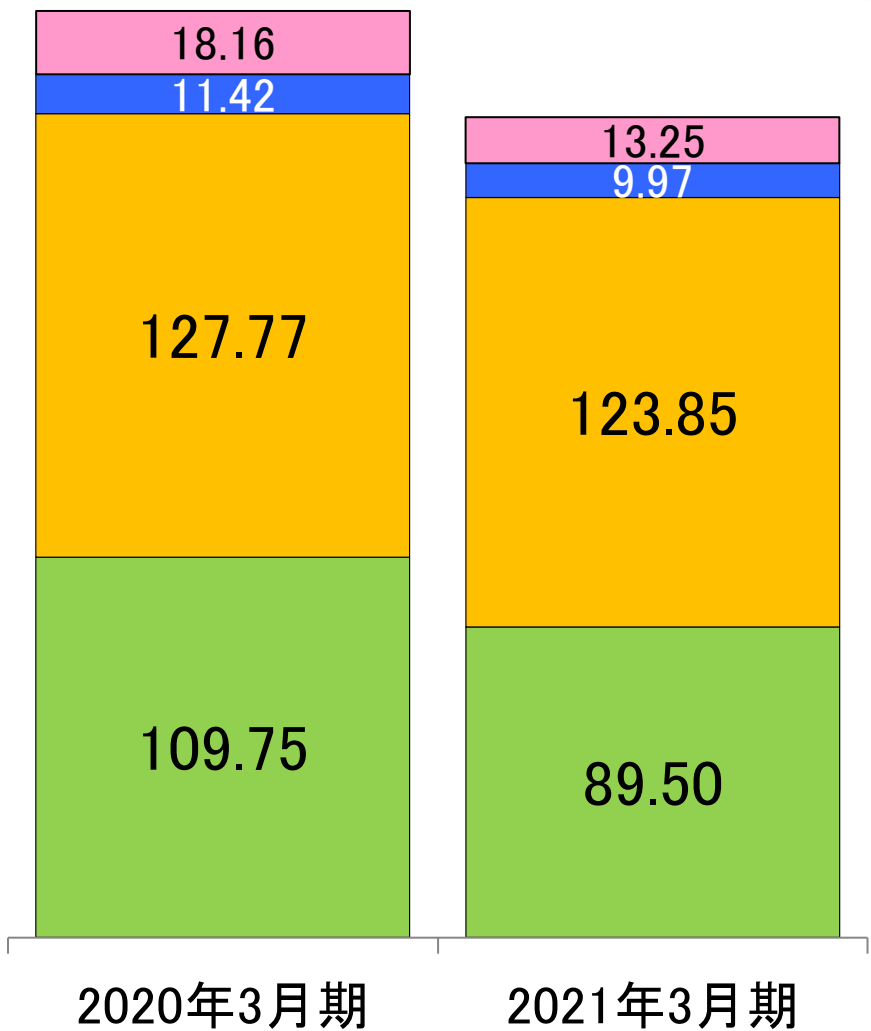
※親会社株主に帰属する四半期純利益



地域別売上高(3Q累計比較)

(単位:億円)

全ての地域において減収



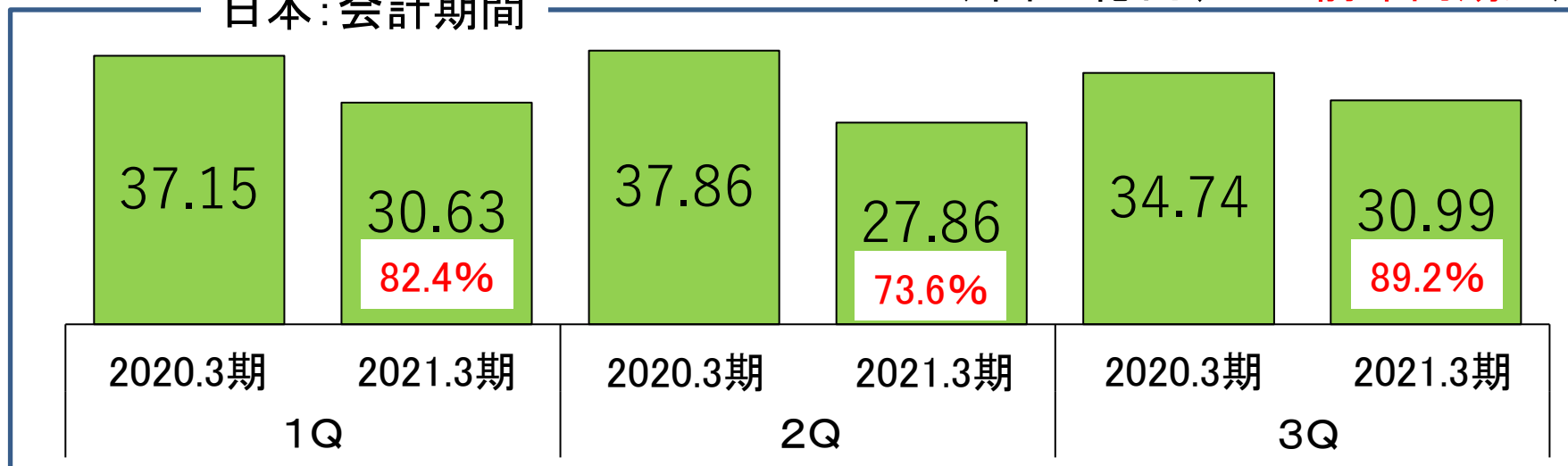
- 欧米他** 欧米ともに低調
特に欧州向け輸出が振るわず
- 東南アジア** ロックダウンによる稼働日減少等の影響もあり、全エリアが低調
- 中国** 電子部品・半導体関連は好調だが、自動車関連の低迷継続
- 日本** 電子部品・半導体関連がやや復調
自動車関連の低迷が影響大



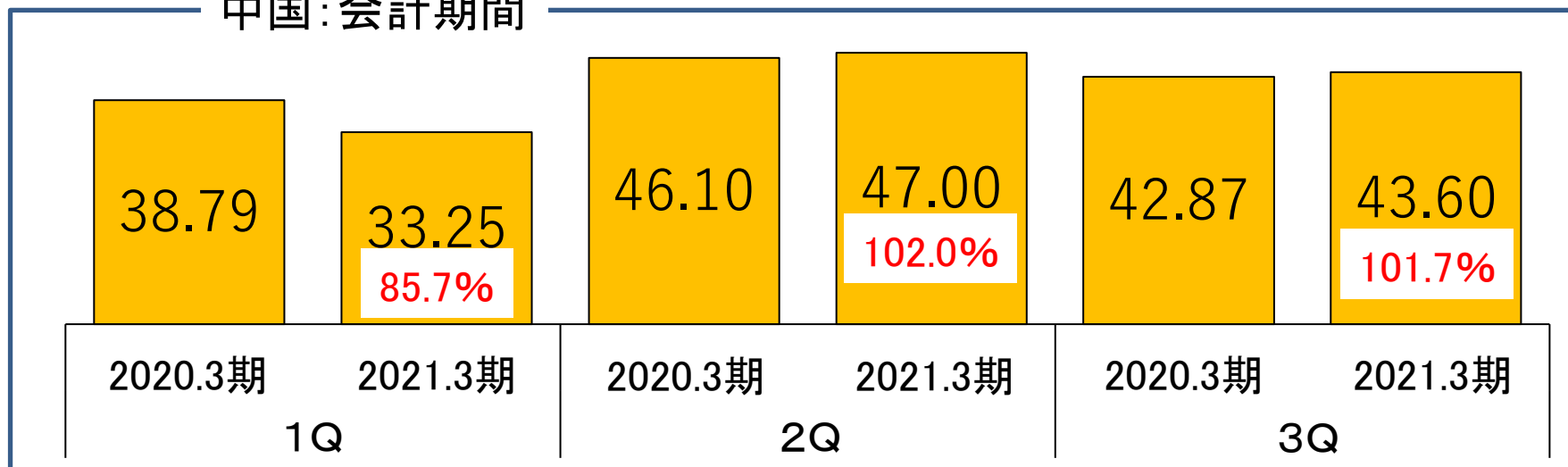
地域別売上高(会計期間比較)

(単位:億円、%は前年同期比)

日本:会計期間



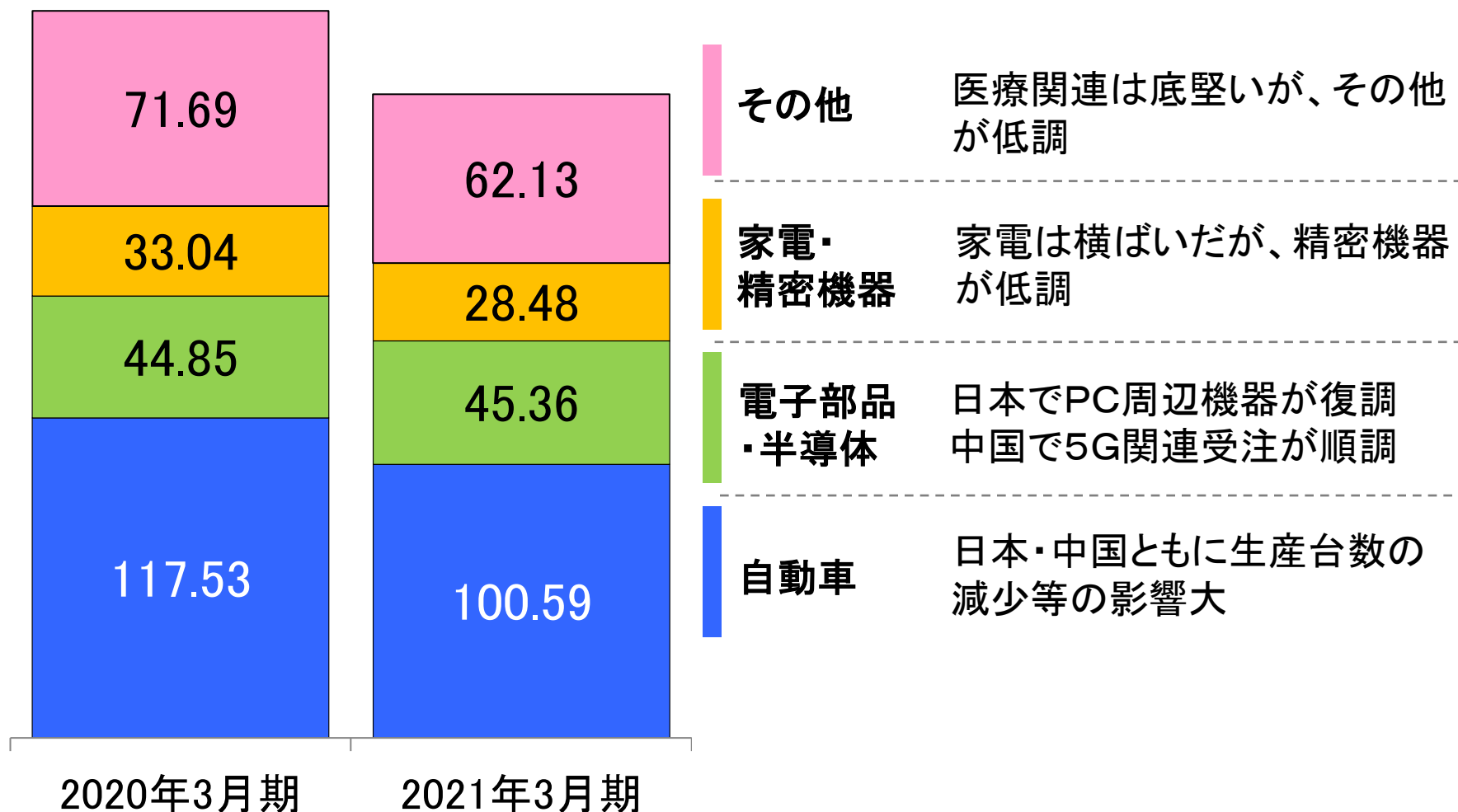
中国:会計期間



業種別売上高(3Q累計比較)

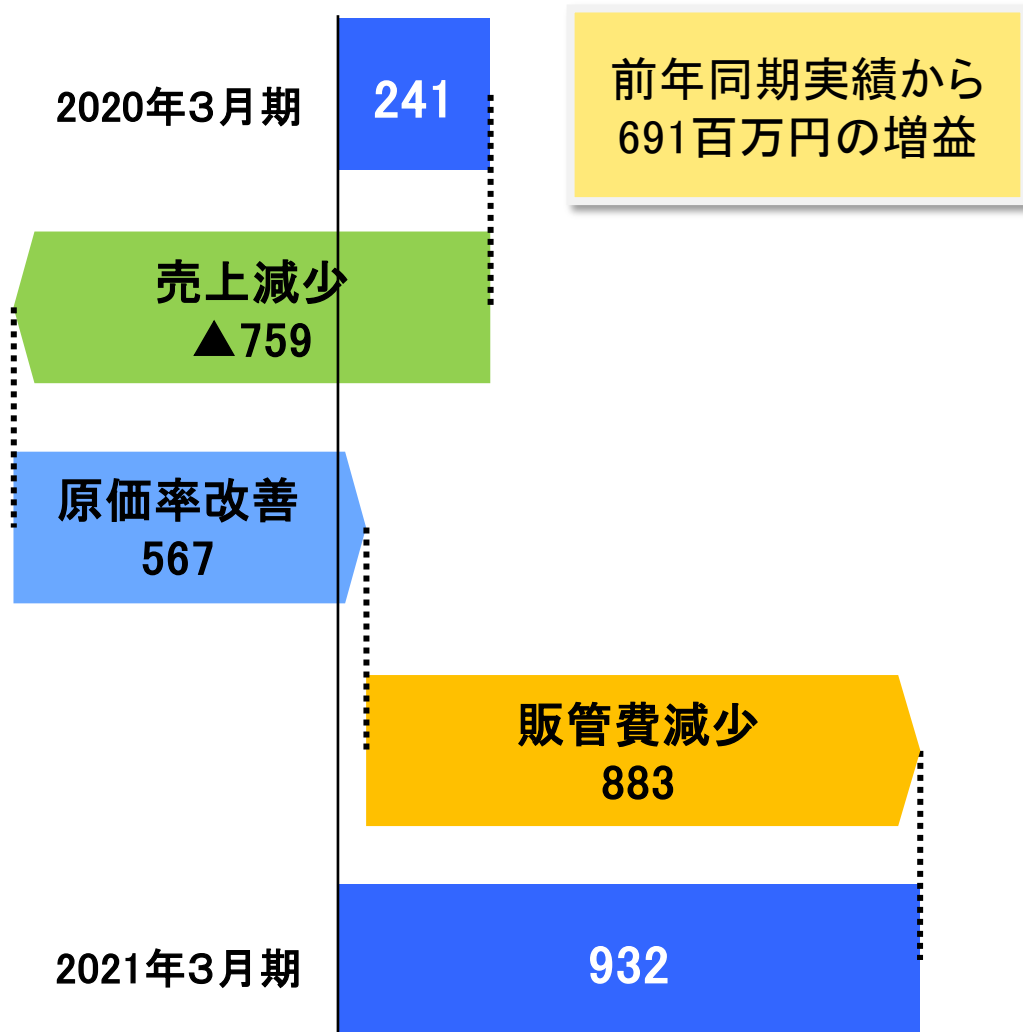
(単位:億円)

電子部品・半導体関連がやや復調



営業利益増減(3Q累計比較)

(単位:百万円)



【売上の主な増減要因】

■ COVID-19拡大を背景とした世界経済の停滞による大幅な減収が影響

【原価率の主な増減要因】

■ 前期の減損損失計上による減価償却費の減額等が影響

【販管費の主な増減要因】

■ グループ全体で販売管理費を抑制
■ 前期の減損損失計上による減価償却費の減額等が影響

貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2020年3月期末	2021年3月期 第3四半期末	比較増減
総資産	25,576	24,299	▲1,277
総負債	13,829	12,745	▲1,083
うち有利子負債	6,455	6,128	▲326
純資産	11,747	11,553	▲193
ネット資金	▲3,065	▲2,152	912
自己資本比率	45.8%	47.4%	1.6pt

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	1,754	302	▲1,452
減価償却費(無形固定資産含む)	1,328	800	▲527



2021年3月期 通期業績予想



経営革新プロジェクト(日本)

営業

データ収集

分析

戦略立案・検証

受注率UP

失注理由分析

対象選定

休眠先の復活

休眠理由分析

拠点目標設定

大手攻略

対象選定

組織化

原価低減

流れ・段取り分析

多台持ち・稼働率改善

製造

見積りの強化

見積りの標準化

見積りレスポンス向上

品質改善

仕組みと技術力

失敗コスト撲滅

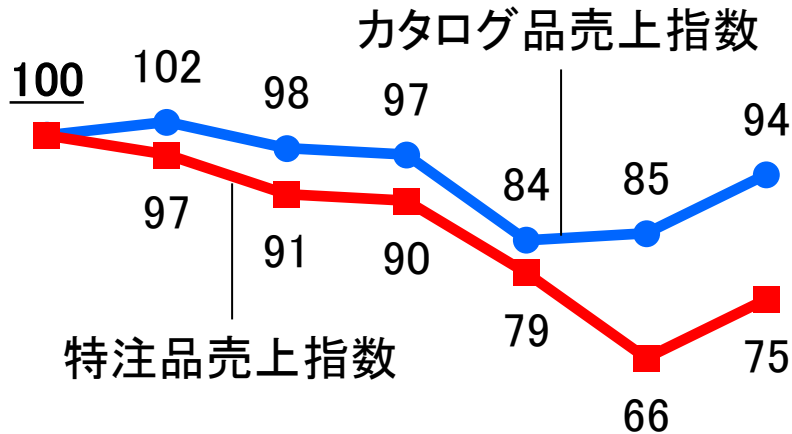
購買再構築

戦略的取引先構成

新規取引先開拓



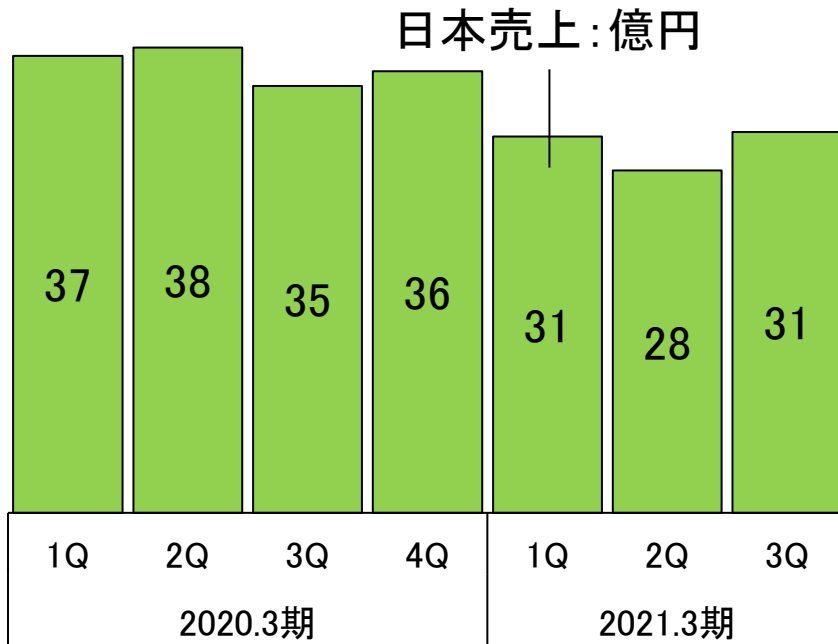
日本事業の概況



■ 前期20.3期1Q売上を指数100としてグラフ化
⇒カタログ品は回復、特注品も若干の回復

■ 中国は堅調＋日本は復調傾向
⇒収益の柱となる地域のため、日本底上げが連結業績回復の要となる

■ 当社内での取組み
⇒経営革新プロジェクトを推進中
⇒取組む過程で、業績寄与も出てきている
⇒経営の立て直し計画として策定した、中期経営計画「バリュークリエーション2020Plus」と連動した取組み継続



2021年3月期 通期業績予想を修正

(単位:百万円)

	2020年3月期 (実績)		2021年3月期 連結累計期間					
			前回予想 (20/11/11公表)		修正予想		前期差 (前期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	35,348		31,400		32,000		▲ 3,349 (90.5%)	600 (101.9%)
営業利益	2.4%	835	2.7%	860	4.3%	1,380	544 (165.1%)	520 (160.5%)
経常利益	2.0%	712	2.7%	850	4.5%	1,430	717 (200.6%)	580 (168.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	-	▲ 3,485	-	▲ 380	0.5%	170	3,656 (-)	550 (-)
自己資本利益率 (ROE)	-		-		1.4%		-	-

2021年3月期
配当予想

0円 = 中間 0円 + 期末 0円(予定)



参考資料



会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	4,020名(グループ連結、2020年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)



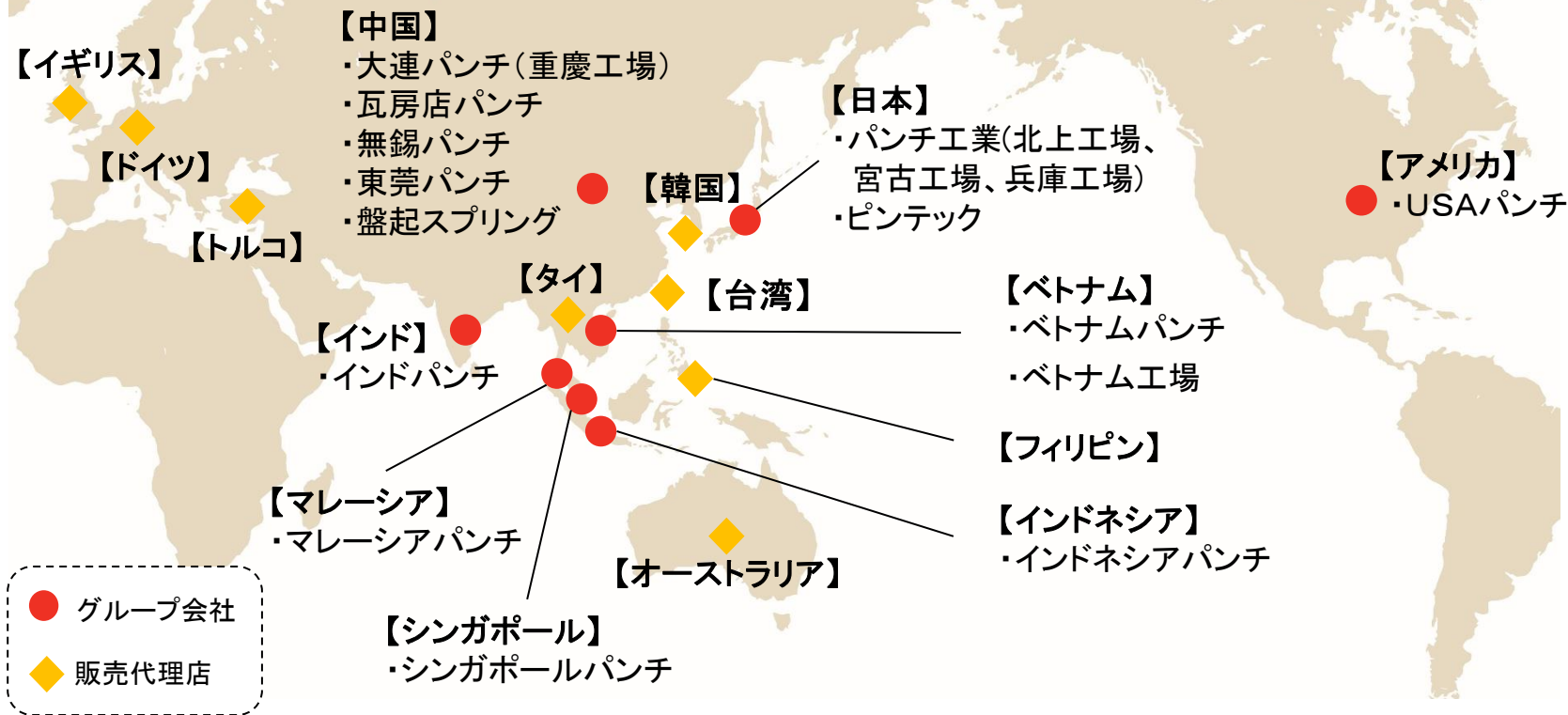
パンチグループのネットワーク

生産拠点数

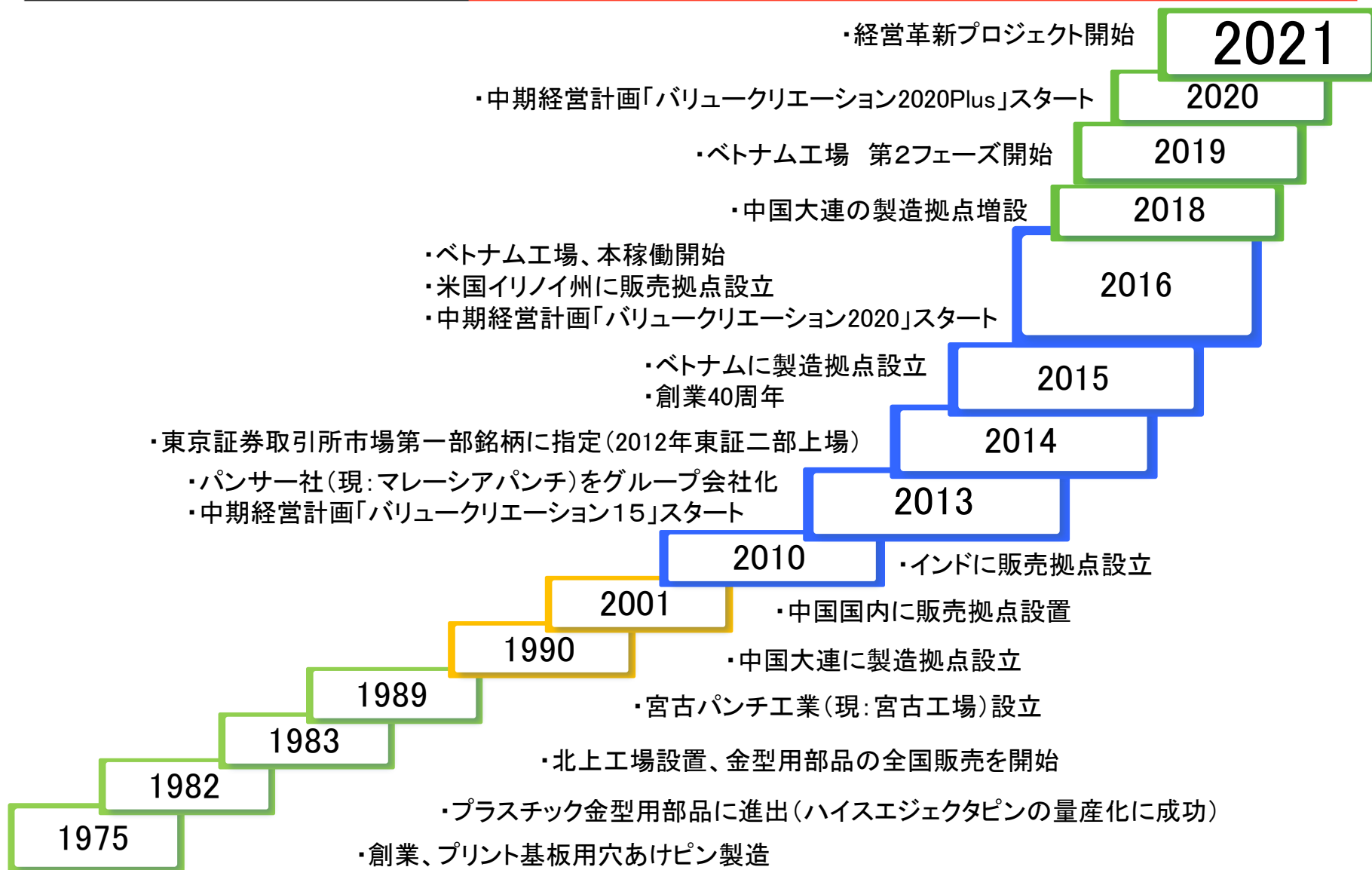
日本	海外
4	8
カ所	カ所

販売拠点数

日本	海外
11	40
カ所	カ所

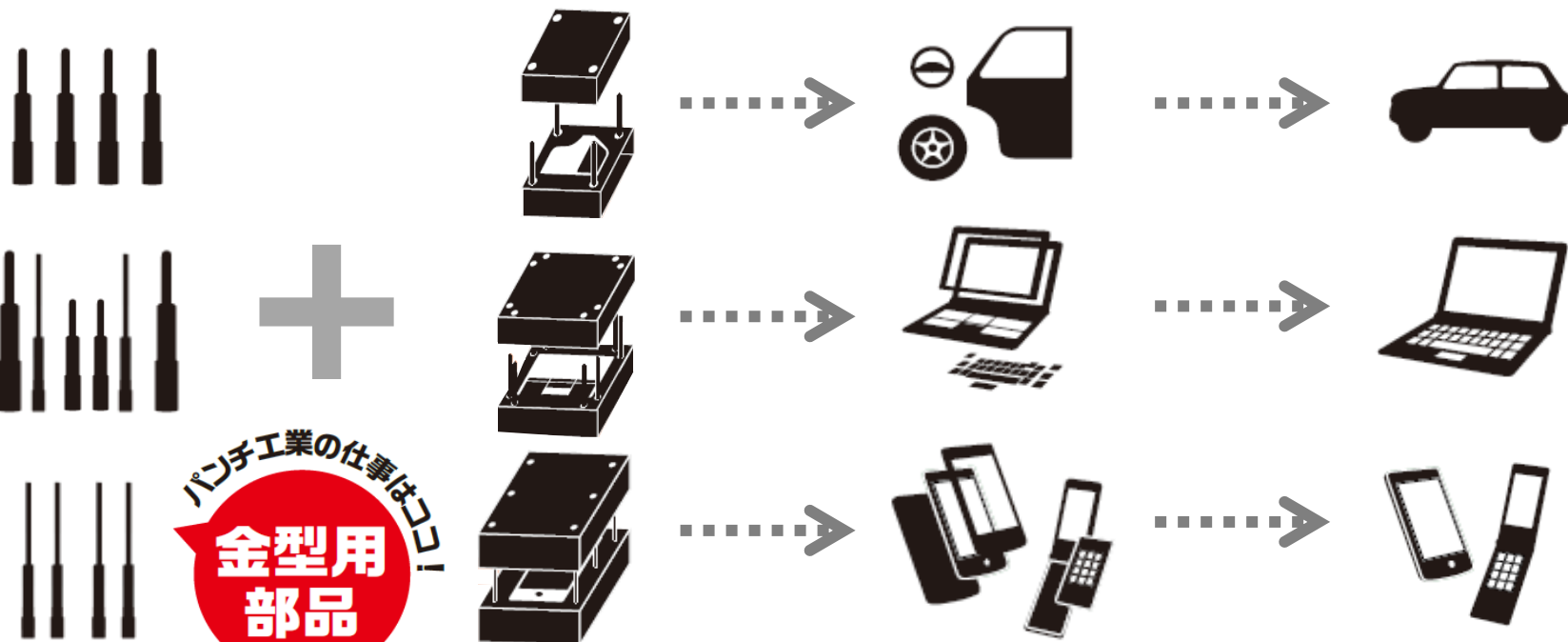


沿革



事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売



たとえばこんな部品



金型

構成部品を速く、均一に、大量につくるための金属でできた「型」

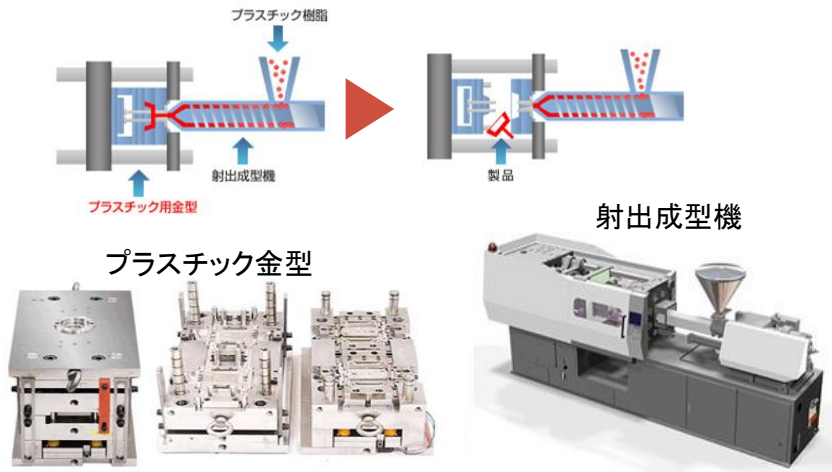
構成部品

製品を構成するために必要となるパーツ

製品

自動車や家電など私たちが身近で使うさまざまな製品

プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブシュ・ロケートリング

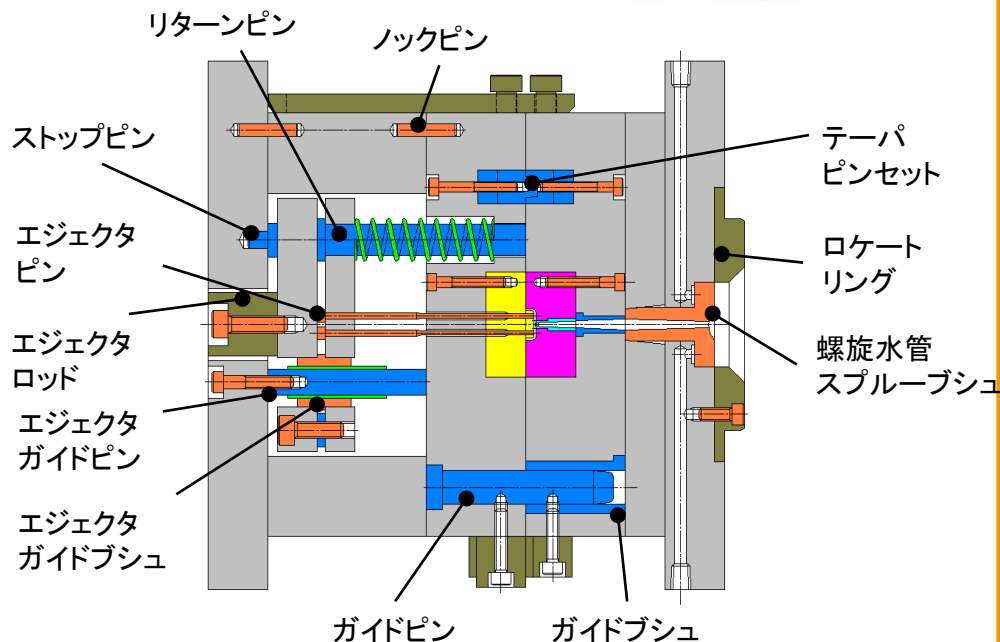
●プラスチック金型用部品について

プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られております。

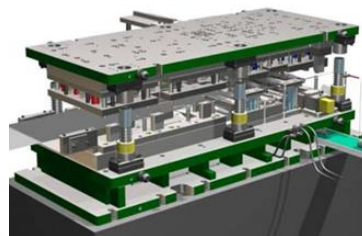
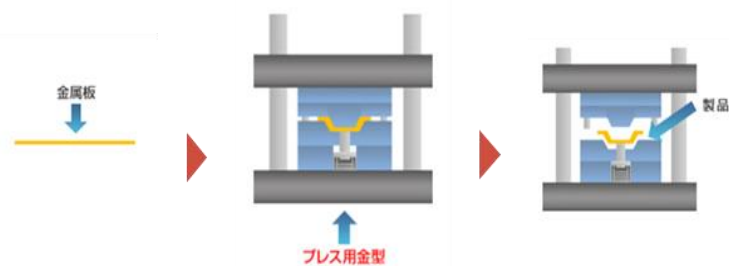
当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スプルーブシュ・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品



プレス金型と金型用部品



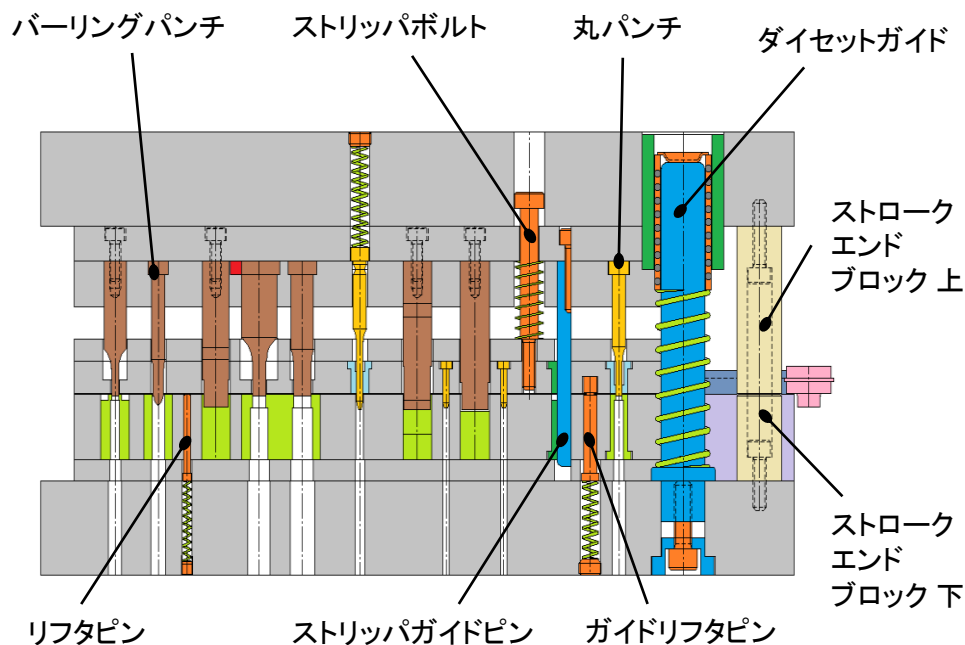
プレス金型



パンチ



ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用される金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

- パンチ…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品
- ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品



お客様に高い満足度を提供



カタログ品

汎用性の高い標準製品を
豊富にラインナップ

タイムリーで的確な
ソリューション

特注品

カスタムニーズにも
柔軟に対応



一気通貫の生産体制

2,000台以上の設備で幅広い対応力

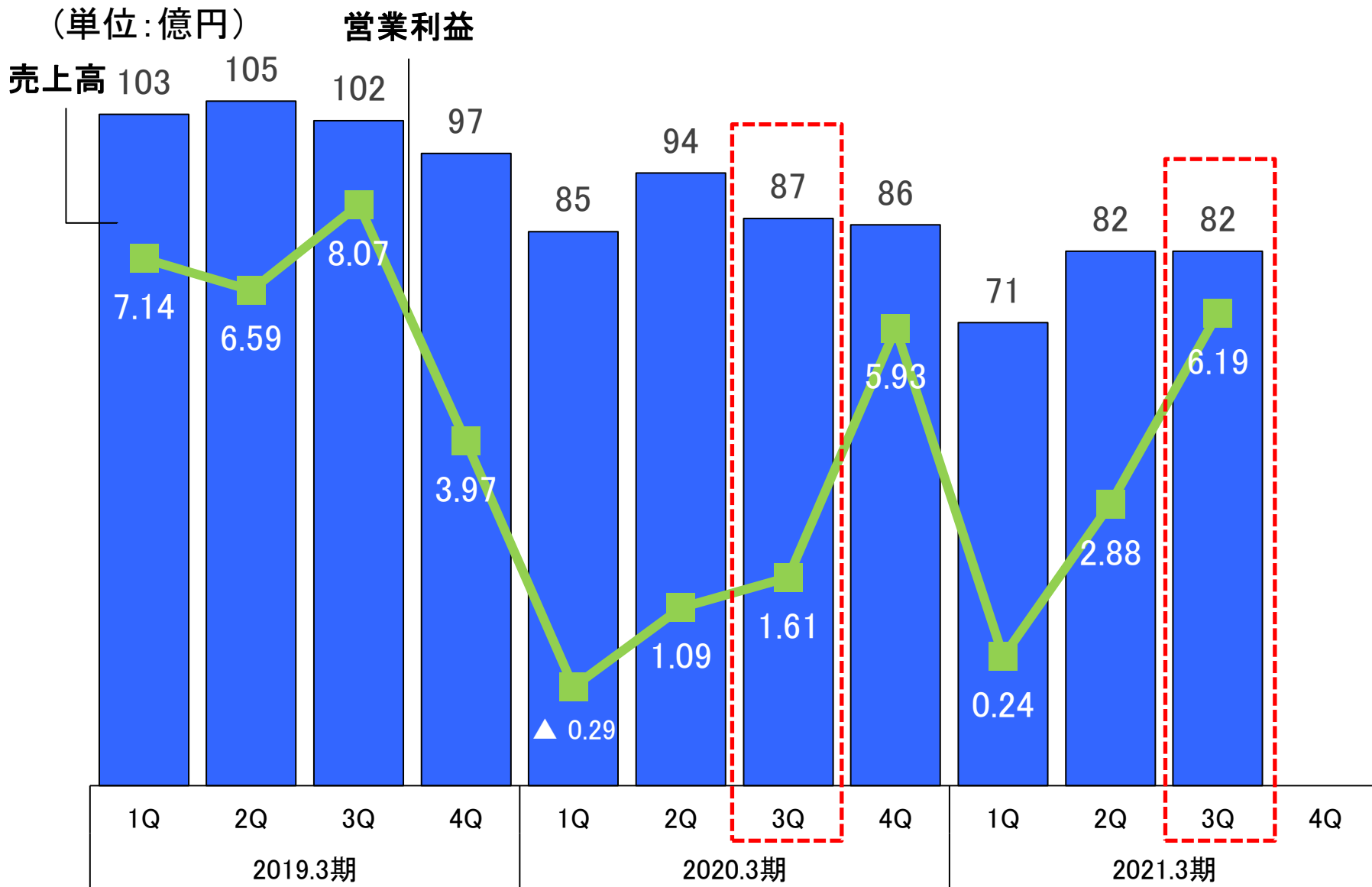
お客様密着型の営業体制

きめ細かな対応・提案力

高い技術力

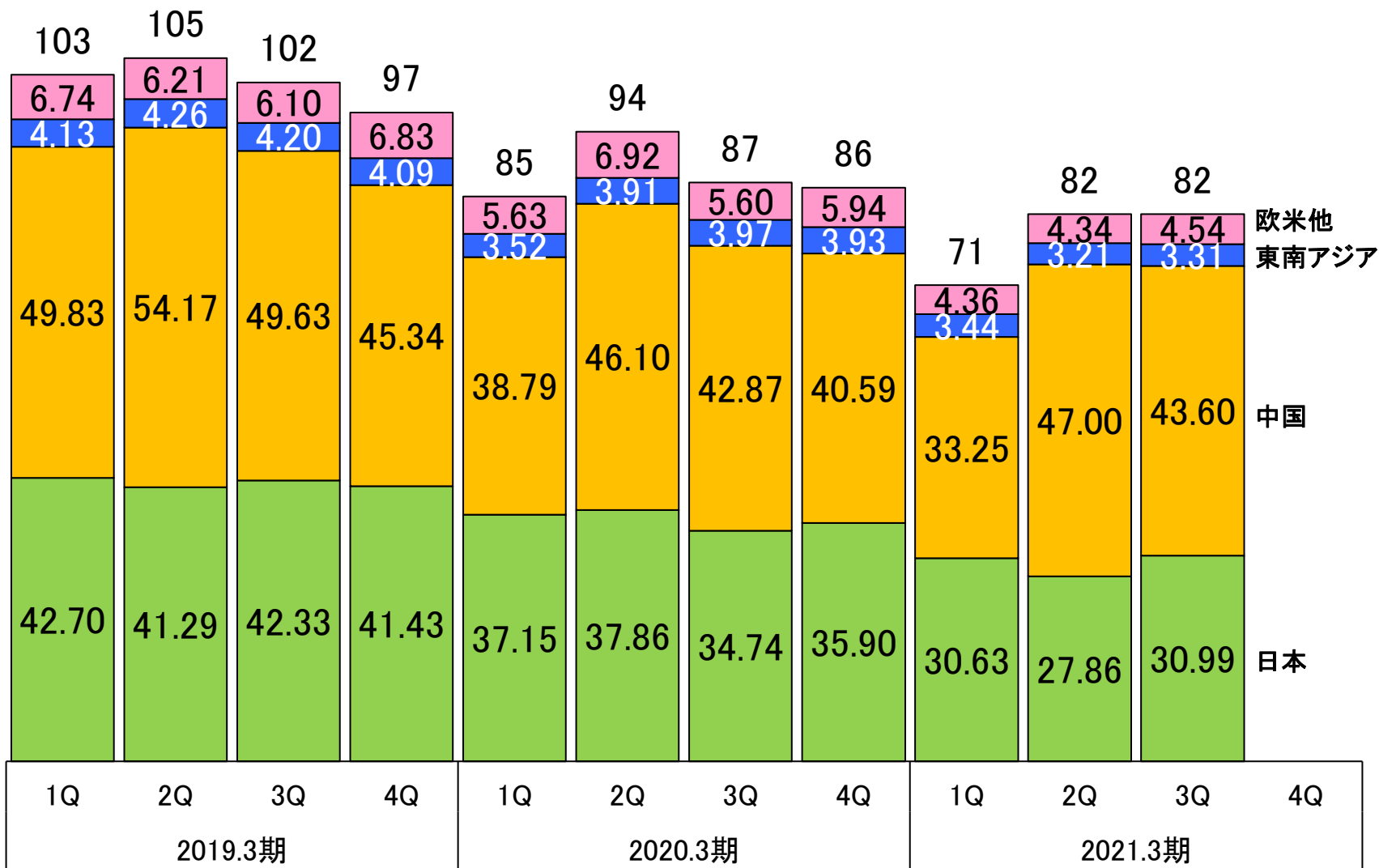
創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

売上高と営業利益の推移



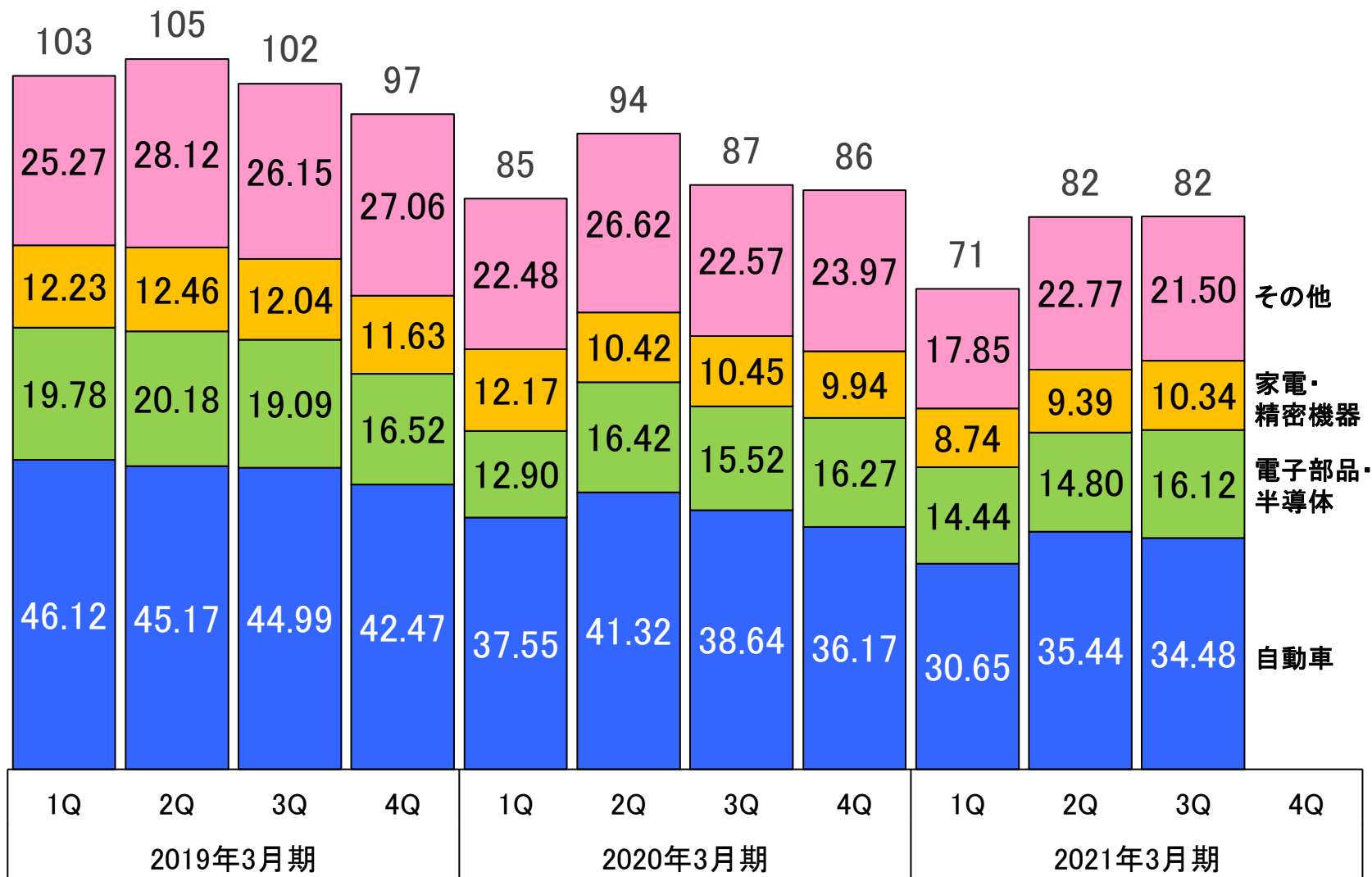
地域別売上高

(単位: 億円)



業種別売上高

(単位:億円)



CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

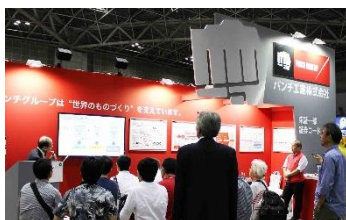
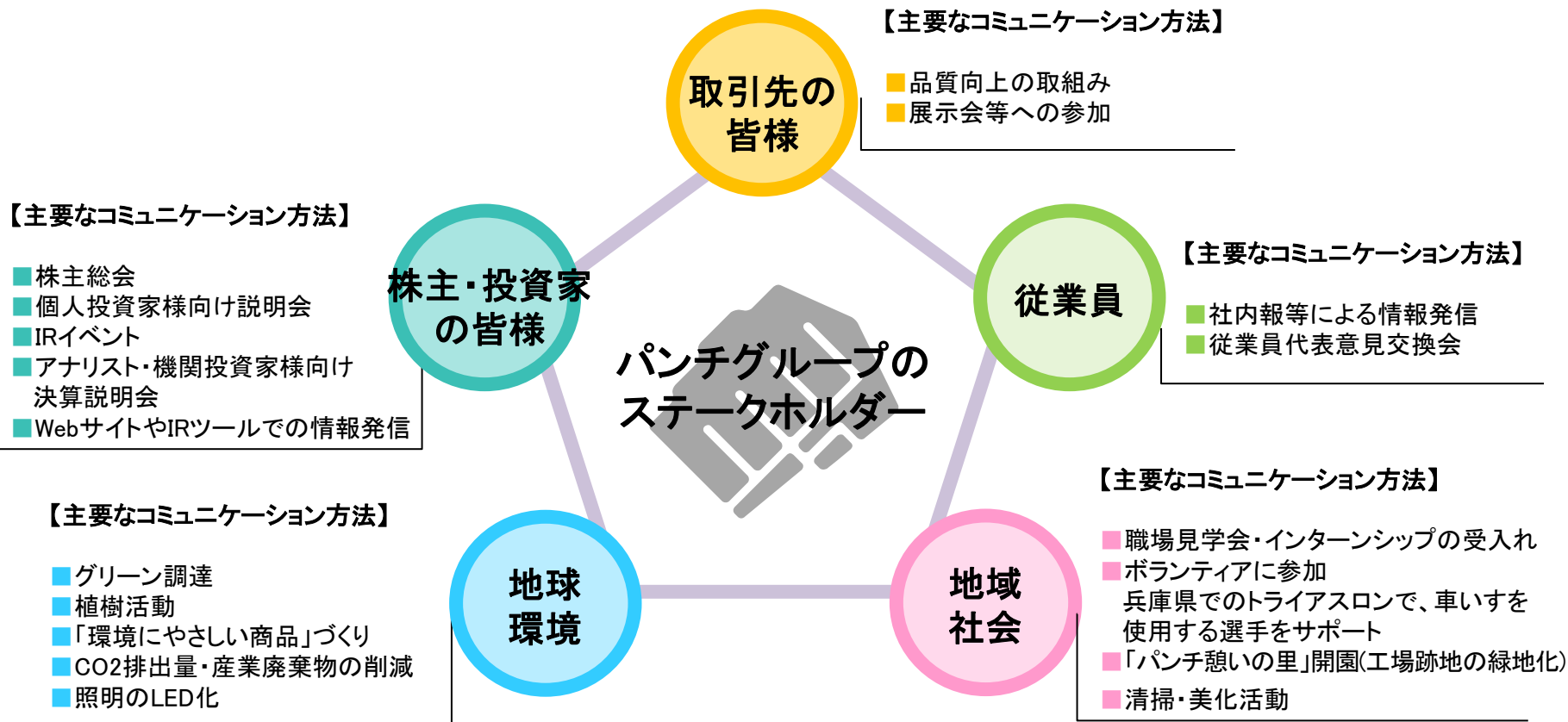
企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す

ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動
(2019年トライアスロンin加西)





【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営管理室 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail:info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。